

【町長挨拶】

おはようございます。本日は定例記者会見にお越しいただきありがとうございます。今月 7 日に盛岡・紫波地区の消防操法競技会がありまして、盛岡市・紫波町・矢巾町が参加した大会ですが、本町の消防団(第 3 分団第 10 部)が突破し、今月の 28 日の県大会に出場します。また昨日(8 日)、本町出身のレゲエアーティスト” ZENDAMAN” さんが応援アンバサダーに就任されました。ジャマイカで武者修行し、全国で活躍されていることもあり、矢巾町への貢献を期待しています。それでは今月の発表内容に移ります。

【内容発表】（担当者が詳細説明）

1 矢巾町妊産婦医療費助成の拡充について（健康長寿課）

矢巾町では、子育て支援の拡充のため、令和 6 年 8 月 1 日から、矢巾町妊産婦医療費助成の自己負担額軽減と、助成対象期間を拡大します。自己負担額は、診療報酬明細書ごと、入院 5,000 円入院外 1,500 円のところ、8 月診療分から入院 2,500 円、入院外 750 円に減額します。また、所得による認定有効期間の制限もなくなります。

2 農地パトロールについて（農業委員会事務局）

毎年 7 月 15 日は岩手県農業会議と県内市町村農業委員会が設定した「農地の日」であり、この日を中心に、農地を基盤として農業が果たしている役割や機能について、広く県内の方々の理解を深めていただくため、市町村農業委員会が創意工夫を凝らした活動を展開します。矢巾町におきましては、7 月～12 月までを強化期間とし、町内全域に新たな遊休農地がないかを確認していきます。今年も令和 4 年度に導入したタブレット端末を活用して活動を行います。農地パトロール出発式を 7 月 22 日(月)に矢巾町役場南側正面玄関にて出発式を行います。

3 「令和 6 年度矢巾町俳句大会～故小原啄葉氏生誕の地～」の開催について （文化スポーツ課）

矢巾町俳句大会は今回で 4 回目となります。町内外問わず中学生以上であれば応募いただけます。部門は、昨年から新たに中学・高校生部門を設立しまして、一般の部と 2 部門での開催となります。投句締切りは 9 月 19 日まで、テーマは「四季の自由題」、一人 3 句まで応募いただけます。応募方法は、チラシの裏面が投句用紙となっておりますので、こちらに直接ご記入いただき、文化スポーツ課までご持参いただく、または郵送かメールでの応募となります。応募された作品は、10 月 19、20 日の 2 日間、矢巾町公民館に展示する予定となっております。10 月 20 日には、秋祭りが開催されておりますので、そちらで表彰式を行います。選者は白濱一羊氏にお願いしております。

また、自主事業としまして、はじめての俳句教室も開催します。こちらは俳句の基礎基本を学んだあとに、俳句大会の応募作品に取り組む時間を設けております。日時は 9 月 20 日午後 1 時 30 分～3 時 30 分、場所は矢巾町公民館第 3・4 研修室で行われます。

4 徳丹城西門マルシェについて（文化スポーツ課）

史跡徳丹城跡公園で徳丹城跡の歴史に触れながら、にぎわい創出を図ることを目的とし、朝市イベントを開催します。地元農産物などの「もったいない朝市」のほか、フリマ・クラフトの販売、飲食、音楽ステージイベント、矢巾町歴史民俗資料館及び佐々木家曲家の開放も行います。7月27日、8月24日、9月15日の3回を予定しており、時間はいずれも午前7時～11時となっております。場所は佐々木家曲家北側の駐車場にて行います。出店・出演は無料で、現在募集をしております。

（町長）今回は「もったいない朝市」ということで、規格外の農産物を販売し、農家のみなさんのいくらかの収入になればと思っています。これは「エシカル消費」例えば地産地消、食品ロス削減などの一環としての取り組みにもなります。

5 第24回矢巾町ロードレース大会「やはば田園ラン」について（文化スポーツ課）

スポーツのまち矢巾町では、第24回矢巾町ロードレース大会「やはば田園ラン」を開催します。部門は例年と同じく10km、5km、3km、2kmの4部門・19種目で実施し、参加者定員は1,000名です。日時は10月6日（日）午前8時30分スタートです。会場は矢巾町役場庁舎前スタート・ゴールとなっております。対象は健康に自信があるアマチュア競技者です。開会式、閉会式は行わず、表彰式は各種目終了後随時実施します。

（町長）10月の日曜日で予定しておりますが、まだまだ暑いことが想定されますので、熱中症対策には細心の注意を払い、開催むけて準備を行いたい。

6 矢巾町夏まつりについて（産業観光課）

矢巾町にぎわい創出実行委員会では、賑わいのある町づくりを目的として矢巾ショッピングセンターに特設会場を設け、矢巾町夏まつりを実施します。日時は7月20日（土）午後3時～9時、雨天時は翌日に延期となります。内容は、矢巾町商工会協力のもと、飲食・物販の販売ブース26店舗が出店、矢巾町応援アンバサダーの工藤有紗さんをMCに迎え、ステージでの音楽や伝統芸能の発表を行うほか、5年ぶりにさんさ輪踊りを実施します。

（町長）今回はさんさ輪踊りと漆原栄美子さんの民謡をメインとして行います。予定していた花火については、音などの規制があって見送りましたが、別な時期に開催を検討したい。

7 令和6年度やはばお盆朝市について（産業観光課）

毎年、8月12日午前6時～7時の時間で、町産農産物やその加工品を販売する機会を設け、交流の場になることを目的として開催します。場所は矢巾町役場南側駐車場特設会場で行います。昨年は雨の中での開催でしたが、約250名もの来場がございました。

（町長）お盆の開催ということで花の販売は非常に人気があります。その他野菜なども一緒に購入していただければと思います。

8 令和6年度「地元学び塾 第1弾～とうもろこし収穫体験～」の開催について (産業観光課)

日時は8月17日(土)午前9時～正午まで、東徳田圃場と東徳田2区公民館を会場に行われます。川村岩氏、川村眞由美氏を講師にお迎えして、生産者だからこそ知り得る知恵や食文化について発信し、矢巾町の新たな魅力の発見を目的として地元学び塾第1弾を開催します。参加費は1人1,000円、定員は15名です。内容はとうもろこしの収穫に加え、とうもろこしのスープの調理と試食も予定しております。

【質疑】

《矢巾町妊産婦医療費助成の拡充について》

●記者

予算は矢巾町から出るのか、過去の利用者はどのくらいか。

●担当者

予算については、半額が県からの補助金、残りを矢巾町が負担します。年間の利用者は所得制限を超える方超えない方あわせて約76名となっております。県内の動向として、所得制限がない市町村は矢巾町含め22か所、自己負担額が入院2,500円入院外750円の水準の所は矢巾町含め3か所となっております。

《徳丹城西門マルシェについて》

●記者

今回で何回目の開催になるか。

●担当者

今回は昨年に引き続き2回目の開催となりまして、昨年度からの改善として、開催時間を変更しております。

《やはば田園ランについて》

●記者

昨年の参加者数を伺いたい。

●担当者

昨年度は申し込みが819件ございまして、702名の方が完走されました。

《地元学び塾の開催について》

●記者

今後の第○弾の開催予定はあるか。

●担当者

今年度は第3弾まで企画しており、リンゴの収穫やみそづくりを予定しております。

《やはばお盆朝市について》

●記者

午前6時～7時という短い時間での開催ですが、もう少し延長する予定はないか。

●担当者

時間を延ばして欲しいという要望はなく、午前6時～6時30分くらいが来場ピークですので、こちらの時間帯を設定しております。

(10時00分 終了)